

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育内容「ことば」	教員氏名	久保 小枝子
学年	1年	開講学期	前期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修		
テーマ	保育内容「言葉」と子どもの言葉の発達過程を理解し、保育者の役割と援助を実践的に学ぶ		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	○
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<p>「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定子ども園教育・保育要領」の領域「言葉」のねらいや内容を理解しながら、乳幼児期の言葉の発達を理解していく。また、子どもの言葉の育ちを支える幼稚園教諭・保育士の援助の重要性や、子ども・保育者・保護者とさまざまな場面での「言葉」を介した保育の専門性について学ぶ。事例や視聴覚教材を通して色々な子どもの言葉を見聞きし、実際に学生自身も絵本読み聞かせの体験や言葉遊びを体験することで、保育実践の場面で「言葉」の内容を理解していく。</p>		
授業の到達目標	<p>乳幼児期の言葉の発達を理解する「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定子ども園教育・保育要領」の領域「言葉」のねらいや内容を理解する  自分の言葉を見つめなおし、専門性のある幼稚園教諭・保育士の役割を知る  言葉の面白さ・難しさや、子どもの言葉の育ちを支える幼稚園教諭・保育士の具体的な場面を通して援助の方法を知る  模擬保育や絵本などの児童文化財を通して実践的な指導法を学ぶ</p>		
テキスト	浅見均編著『子どもの育ちを支える 子どもと言葉』大学図書出版 『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』『幼保連携型認定子ども園教育・保育要領』フレーベル館		
参考書	大豆生田啓友・佐藤浩代編『保育・幼児教育シリーズ 言葉の指導法』玉川大学出版部  授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	授業態度と意欲(20%)、発表・課題提出(40%)、レポート・試験(40%)等を総合的に評価する		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション・授業の概要と評価方法の確認
	授業外指示	<予習>シラバスを読む <復習>幼稚園教育要領第1・2章を読む
第2回	テーマ 内容	言葉とはなにか 乳幼児期の教育の基本
	授業外指示	<予習>保育所保育指針第1・3章を読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第3回	テーマ 内容	乳幼児期における言葉の発達
	授業外指示	<予習>テキスト 理論編2章を読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第4回	テーマ 内容	保育内容 領域「言葉」とは 他の領域との関係
	授業外指示	<予習>テキスト 理論編3・4章を読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第5回	テーマ 内容	生活体験と言葉 生活の中の言葉、遊びの中で育つ言葉
	授業外指示	<予習>テキスト 実践編1章を読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第6回	テーマ 内容	遊びと言葉 遊びの事例から
	授業外指示	<予習>テキスト 実践編2章を読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第7回	テーマ 内容	感動体験と言葉 心動かす感動体験とは 保育者の役割
	授業外指示	<予習>テキスト 実践編3章を読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第8回	テーマ 内容	児童文化と言葉
	授業外指示	<予習>テキスト 実践編4章を読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第9回	テーマ 内容	児童文化と言葉
	授業外指示	<予習>手作り絵本の内容を考える <復習>授業内容を振り返り、まとめる

第10回	テーマ 内容	文字との出会い
	授業外指示	<予習>テキスト 実践編6章を読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第11回	テーマ 内容	子どもの育ちを支える保育者の言葉
	授業外指示	<予習>テキスト 実践編7章を読む 子どもウォッチングをする <復習>
第12回	テーマ 内容	言葉のかかわりに配慮を要する子ども
	授業外指示	<予習>テキスト 実践編8章を読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第13回	テーマ 内容	幼児教育と小学校教育との接続と言葉
	授業外指示	<予習>テキスト 実践編9章を読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第14回	テーマ 内容	幼児期の言葉の課題 幼児の情報化、幼児と少子化
	授業外指示	<予習>テキスト 実践編10章を読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第15回	テーマ 内容	まとめ これまでの学びを振り返る
	授業外指示	これまでの授業で学び、まとめたものを振り返る

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育内容「ことば」	教員氏名	上田 よう子
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修		
テーマ	保育内容「言葉」と子どもの言葉の発達過程を理解し、保育者の役割と援助を実践的に学ぶ		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	○
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<p>「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定子ども園教育・保育要領」の領域「言葉」のねらいや内容を理解しながら、乳幼児期の言葉の発達を理解していく。また、グループディスカッション、ペアワーク、グループワークを通して、子どもの言葉の育ちを支える保育士の援助の重要性や、子ども・保育者・保護者とさまざまな場面での「言葉」を介した保育の専門性について学ぶ。</p> <p>事例や視聴覚教材を通して色々な子どもの言葉を見聞きし、実際に学生自身も絵本読み聞かせの体験や言葉遊びを体験することで、保育実践の場面で「言葉」の内容を理解していく。</p>		
授業の到達目標	<p>乳幼児期の言葉の発達を理解する「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定子ども園教育・保育要領」の領域「言葉」のねらいや内容を理解する</p> <p>自分の言葉を見つめなおし、専門性のある保育士の役割を知る</p> <p>言葉の面白さ・難しさや、子どもの言葉の育ちを支える保育士の具体的な場面を通して援助の方法を知る</p> <p>模擬保育や絵本などの児童文化財を通して実践的な指導法を学ぶ</p>		
テキスト	浅見均編著『子どもの育ちを支える 子どもと言葉』大学図書出版 『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』『幼保連携型認定子ども園教育・保育要領』フレーベル館		
参考書	大豆生田啓友・佐藤浩代編『保育・幼児教育シリーズ 言葉の指導法』玉川大学出版部		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	授業態度と意欲(20%)、発表・課題提出(40%)、レポート・試験(40%)等を総合的に評価する		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション・授業の概要と評価方法の確認
	授業外指示	<予習>シラバスを読む <復習>幼稚園教育要領の「領域 言葉」を読む 課題No. 1配布「自分の課題」をGoogle Classにて完成させる
第2回	テーマ 内容	幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定子ども園教育・保育要領における「領域 言葉」のねらいと内容
	授業外指示	<予習>幼稚園教育要領・保育所保育指針「領域 言葉」の部分を読み比べる、課題No. 1作成 <復習> 課題No. 2配布(自分の幼少期に残っている言葉を振り返り、授業プリントを完成させる)
第3回	テーマ 内容	自分自身の言葉と親子の言葉についてのペアワーク
	授業外指示	<予習>課題No. 2作成 <復習> 授業内容を振り返り、まとめる 課題No. 3配布(詩を作る①)
第4回	テーマ 内容	乳幼児期の言葉の発達と援助 (1) 乳幼児期の言葉のおもしろさについてのグループディスカッション
	授業外指示	<予習>課題No. 3作成 <復習> 授業内容を振り返り、まとめる 課題No. 4配布(詩を作る②)
第5回	テーマ 内容	乳幼児期の言葉の発達と援助 (2) ・VTR「主体的学び・対話的学び 深い学びへのアプローチ」を観て幼児期の言葉と援助を考えるグループディスカッション
	授業外指示	<予習>課題No. 4作成 <復習> 授業内容を振り返り、まとめる
第6回	テーマ 内容	どのように言葉を育てるのか 領域「言葉」と他領域との関係
	授業外指示	<予習>テキスト 理論編 第4章を読む <復習> 授業内容を振り返り、まとめる
第7回	テーマ 内容	児童文化財と言葉 パネルシアター、ペープサート、エプロンシアター
	授業外指示	<予習>実践編 第4章 3節 p113を読む <復習> 授業内容を振り返り、まとめる
第8回	テーマ 内容	まとめとこれまでの学びの確認(小テスト)とグループワーク
	授業外指示	<予習>これまでの学びを復習しておく <復習> 授業内容を振り返り、まとめる
第9回	テーマ 内容	児童文化と言葉 ふれあいあそびと言葉あそび(1) CDCで模擬授業とグループワークの発表
	授業外指示	<予習>グループでふれあいあそびを一つ発表できるように内容や手順についてレポートにまとめること <復習>ふれあいあそびのグループ発表を通してのレポートを完成させること

第10回	テーマ 内容	児童文化と言葉 わらべうたあそびと言葉あそび(2) CDCで模擬授業とグループワークの発表
	授業外指示	<予習>グループでわらべうたを一つ発表できるような内容や手順についてレポートにまとめること <復習>わらべうたあそびのグループ発表を通してのレポートを完成させること
第11回	テーマ 内容	子どもの育ちを支える保育者の言葉
	授業外指示	<予習>テキスト実践編 第7章を読む <復習>自分の言葉を振り返る(プリント)
第12回	テーマ 内容	子どもの育ちを支える保育者の役割
	授業外指示	<予習>保育者の言葉がけ(配布レポート)についてまとめる <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第13回	テーマ 内容	文字との出会い「書く」「読む」
	授業外指示	<予習>テキスト実践編 第6章を読む <復習>文字の教材を調べ考える
第14回	テーマ 内容	言葉でのかかわりに配慮を必要とする子どもへの支援 ・VTR「保育のひだまり 第1巻」を観て子どもの支援を考えるグループディスカッションとプレゼンテーション
	授業外指示	<予習>テキスト実践編 第8・9章を読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第15回	テーマ 内容	授業全体のまとめ
	授業外指示	すべての授業内容を振り返り、復習する

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育内容「ことば」	教員氏名	坂本喜一郎
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修		
テーマ	ことばの発達と役割を理解し、保育内容の「ことば」について実践的に学ぶ		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	乳幼児の言葉の発達を具体的な乳幼児の姿を通して理解していきながら、領域「言葉」のねらいと内容を学び、幼稚園において幼児の言葉を育てていく人的環境としての教師の指導・援助のあり方について考えていく。 また、領域「言葉」を中心に、現場での子どもの姿や教師の子どもへの関わり等を画像や動画等を通して具体的に紹介し保育の実践への興味を高めていくと同時に、絵本の読み聞かせ、紙芝居やペープサート・パネルシアター等、日々の保育の実践の中で子どもの言葉をより豊かにするために必要な教材や保育技術についての理解も深めていく。		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「幼稚園教育要領」に示される「幼稚園教育（遊びを通じた総合的指導や環境を通じた指導）」及び「五領域」についての理解を深めると共に、領域「言葉」について理解する。</li> <li>・乳幼児の言葉の発達の基本を理解すると共に、幼児が経験して獲得していく内容と指導上の留意点を理解する。</li> <li>・幼児の言葉の力を育てる具体的な指導場面を想定した保育を構想する方法（環境構成のあり方や保育者の指導・援助等）について理解する。</li> <li>・言葉を育てる児童文化財について積極的に学び、将来の保育者として必要な知識や技能を身につける。</li> </ul>		
テキスト	『保育所保育指針解説』『幼稚園教育要領解説』『幼保連携型認定子ども園教育・保育要領解説』 フレーベル館		
参考書	必要に応じて適宜指示、配布する		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	定期試験（55％）、毎回の授業の最後に提出する小レポート（45％）		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	幼稚園教育の基本(1) 遊びを通しての子ども主体の保育とは
	授業外指示	予習)『保育所保育指針解説』『幼稚園教育要領解説』等を読み比べる 復習)授業内容を振り返り、要点を整理する
第2回	テーマ 内容	幼稚園教育の基本(2) 遊びを通じた総合的指導や環境を通じた指導とは
	授業外指示	予習)『保育所保育指針解説』『幼稚園教育要領解説』等を読み比べる 復習)授業内容を振り返り、要点を整理する
第3回	テーマ 内容	乳幼児における言葉の発達(1) 0～1歳期
	授業外指示	授業内容を振り返り、要点を整理する
第4回	テーマ 内容	乳幼児における言葉の発達(2) 2～5歳期
	授業外指示	授業内容を振り返り、要点を整理する
第5回	テーマ 内容	領域「言葉」のねらいと内容について
	授業外指示	予習)『保育所保育指針解説』『幼稚園教育要領解説』等の「領域 言葉」を読み比べる 復習)授業内容を振り返り、要点を整理する
第6回	テーマ 内容	言葉が育つ環境とは(1) 生活体験と言葉
	授業外指示	授業内容を振り返り、要点を整理する
第7回	テーマ 内容	言葉が育つ環境とは(2) 遊びと言葉
	授業外指示	授業内容を振り返り、要点を整理する
第8回	テーマ 内容	言葉が育つ環境とは(3) 感動体験と言葉
	授業外指示	授業内容を振り返り、要点を整理する
第9回	テーマ 内容	子どもと楽しむ言葉遊びの実践 教材研究と指導案作成及び評価のあり方
	授業外指示	授業内容を振り返り、要点を整理する



第10回	テーマ 内容	文字との出会い・自分の思いや考えを伝える
	授業外指示	授業内容を振り返り、要点を整理する
第11回	テーマ 内容	児童文化と言葉について 素話の発表
	授業外指示	授業内容を振り返り、要点を整理する
第12回	テーマ 内容	教材の理解と分析(1) 絵本や紙芝居の魅力と特徴の分析
	授業外指示	授業内容を振り返り、要点を整理する
第13回	テーマ 内容	教材の理解と分析(2) パネルシアターやペープサートの魅力と特徴の分析
	授業外指示	授業内容を振り返り、要点を整理する
第14回	テーマ 内容	子どもの育ちを支える保育者の言葉・配慮を要する子ども
	授業外指示	授業内容を振り返り、要点を整理する
第15回	テーマ 内容	保育園・幼稚園・小学校との連携と言葉 幼児教育の現代的課題
	授業外指示	授業内容を振り返り、要点を整理する

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育内容「ことば」	教員氏名	清水 淳一郎
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修		
テーマ	保育内容「ことば」と子どもの言葉の発達理解し、保育者の役割と援助を実践的に学ぶ		
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	保育所保育指針などの「言葉」の領域の内容を理解し、乳幼児期の言葉の発達を理解していく。子どもの言葉の育ちを援助する保育士の役割の重要性をディスカッション、グループワークを行うとともに学ぶ。また、絵本や言葉遊びなど、保育実践の援助について理解する。		
授業の到達目標	乳幼児期の言葉の発達を理解する。保育者としての専門性としての言葉の使い方を知る。絵本や言葉遊びの面白さを知り、子どもの言葉の育ちの援助の方法を知る。		
テキスト	『平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本』チャイルド本社		
参考書	『〈平成30年施行〉保育所保育指針 幼稚園教育要領 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 解説とポイント』ミネルヴァ書房		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	課題提出70%・授業態度と意欲30%		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション(授業方針の説明等)・保育内容「ことば」について
	授業外指示	〈予習〉シラバスを読む 〈復習〉テキストの言葉の領域を読む
第2回	テーマ 内容	保育の基本とことばについて
	授業外指示	〈予習〉テキストの言葉の領域を読む〈復習〉授業の理解を深める
第3回	テーマ 内容	保育の基本とことばについて②自分の言葉についてのディスカッション
	授業外指示	〈予習〉テキストの言葉の領域を読む〈復習〉自分の言葉の振り返り
第4回	テーマ 内容	保育の基本とことばについて③乳児期について
	授業外指示	〈予習〉テキストの言葉の領域を読む〈復習〉授業の理解を深める
第5回	テーマ 内容	〈予習〉保育の基本とことばについて④2歳児について
	授業外指示	〈予習〉小さい子どもと話してくる〈復習〉授業の理解を深める
第6回	テーマ 内容	保育の基本とことばについて⑤幼児について
	授業外指示	〈予習〉小さい子どもと話してくる〈復習〉授業の理解を深める
第7回	テーマ 内容	遊びとことばについて
	授業外指示	〈予習〉幼少期に行った手遊びを思い出す〈復習〉授業の理解を深める
第8回	テーマ 内容	遊びとことばについて②オノマトペ
	授業外指示	〈予習〉テキストの言葉の領域を読む〈復習〉授業の理解を深める
第9回	テーマ 内容	わらべうたについて グループワークでわらべうたを考える
	授業外指示	〈予習〉幼少期に歌った歌を思い出す〈復習〉授業の理解を深める、わらべうたを考えて作る

第10回	テーマ 内容	わらべうたについて②年齢を意識する グループワークでわらべうたを作る
	授業外指示	〈予習〉テキストの言葉の領域を読む〈復習〉授業の理解を深める
第11回	テーマ 内容	絵本とことばについて 乳児向け
	授業外指示	〈予習〉絵本を読んでくる〈復習〉授業の理解を深める
第12回	テーマ 内容	絵本と言葉について② 幼児向け
	授業外指示	〈予習〉絵本を読んでくる〈復習〉授業の理解を深める
第13回	テーマ 内容	「文字」との出会いについて
	授業外指示	〈予習〉配布プリントを読む〈復習〉授業の理解を深める
第14回	テーマ 内容	小学校との連携を意識したことば
	授業外指示	〈予習〉配布プリントを読む〈復習〉授業の理解を深める
第15回	テーマ 内容	これまでの振り返り・まとめ
	授業外指示	これまでの理解をまとめる